

## 第6章 単独世帯の状況

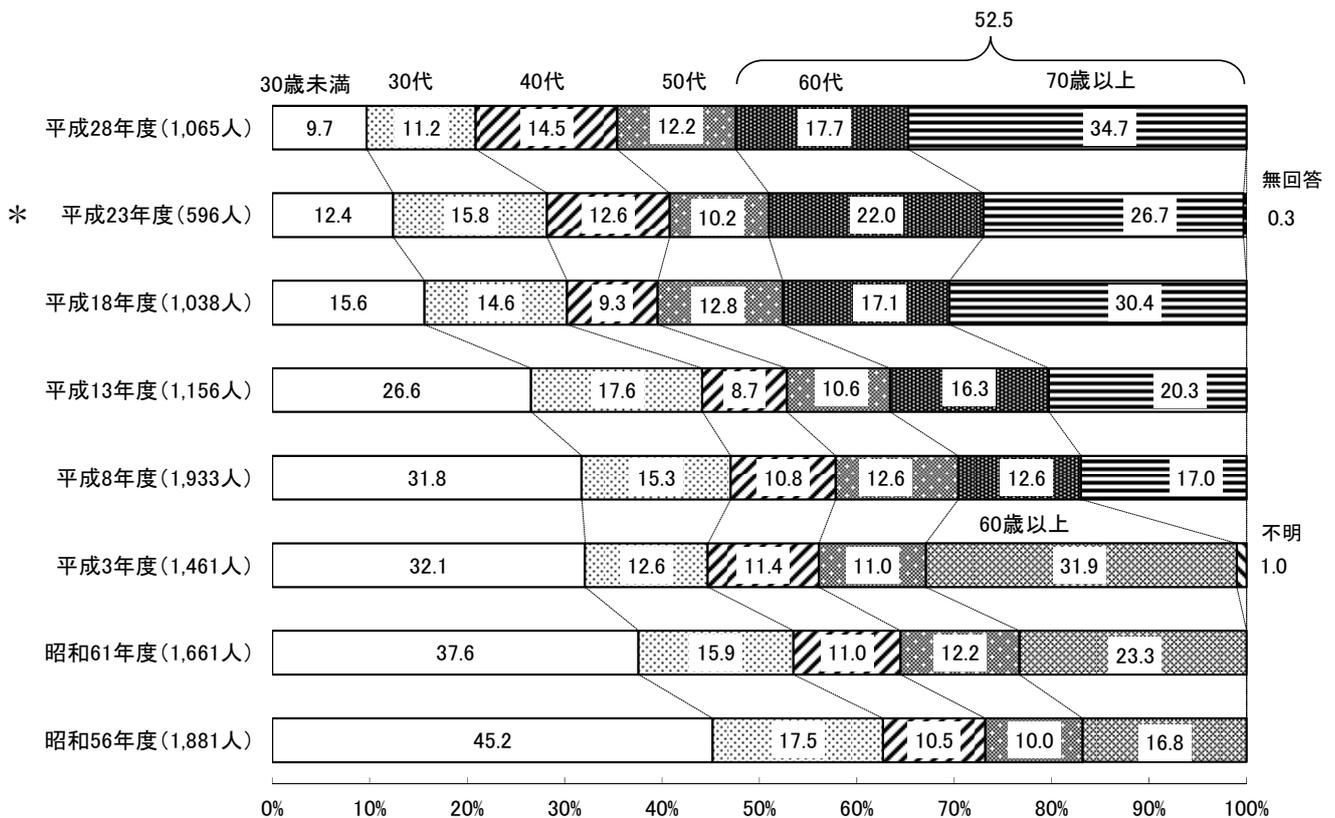
本章では、集計対象者 3,466 世帯のうち、単独世帯 1,065 世帯の状況について述べる。

### 1 単独世帯の年齢階級—過去調査との比較

単独世帯の 5 割 (52.5%) が 60 歳以上

単独世帯の年齢階級をみると、「70 歳以上」の割合が 34.7% で最も高く、次いで「60 代」が 17.7% となっており、60 歳以上の割合は 52.5% で、5 割となっている。(図 I-6-1)

図 I-6-1 単独世帯の年齢階級—過去調査との比較



## 2 単独世帯の配偶者の状況一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

単独世帯の配偶者の状況をみると、「未婚」の割合が53.7%で最も高く、次いで「死別」が24.2%となっている。

性・年齢階級別でみると、65歳以上では、「未婚」の割合は、男性34.8%、女性17.6%で、男性の方が17.2ポイント高くなっている。一方、「死別」の割合は、男性30.3%、女性61.1%で、女性の方が30.8ポイント高くなっている。(表I-6-1)

表I-6-1 単独世帯の配偶者の状況一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

	総数	配偶者あり	配偶者なし	配偶者なし			無回答
				未婚	死別	離別	
総数	100.0 (1,065)	6.3	93.2	<u>53.7</u>	<u>24.2</u>	15.3	0.5
男	100.0 (472)	8.9	90.3	64.2	10.8	15.3	0.8
20歳未満	- (-)	-	-	-	-	-	-
20～29歳	100.0 (59)	1.7	98.3	98.3	-	-	-
30～39歳	100.0 (63)	4.8	93.7	92.1	-	1.6	1.6
40～49歳	100.0 (72)	13.9	84.7	70.8	1.4	12.5	1.4
50～59歳	100.0 (77)	9.1	90.9	70.1	2.6	18.2	-
60～69歳	100.0 (100)	8.0	91.0	58.0	5.0	28.0	1.0
70～79歳	100.0 (62)	9.7	88.7	29.0	32.3	27.4	1.6
80歳以上	100.0 (39)	17.9	82.1	15.4	59.0	7.7	-
女	100.0 (593)	4.2	95.6	45.4	34.9	15.3	0.2
20歳未満	100.0 (2)	-	100.0	100.0	-	-	-
20～29歳	100.0 (42)	2.4	97.6	95.2	-	2.4	-
30～39歳	100.0 (56)	-	100.0	98.2	-	1.8	-
40～49歳	100.0 (82)	3.7	96.3	76.8	3.7	15.9	-
50～59歳	100.0 (53)	7.5	92.5	66.0	9.4	17.0	-
60～69歳	100.0 (89)	7.9	91.0	36.0	18.0	37.1	1.1
70～79歳	100.0 (126)	6.3	93.7	17.5	55.6	20.6	-
80歳以上	100.0 (143)	1.4	98.6	14.0	79.0	5.6	-
(再掲) 総数 65歳以上	100.0 (474)	7.0	92.6	23.2	51.1	18.4	0.4
男 65歳以上	100.0 (155)	11.0	87.7	<u>34.8</u>	<u>30.3</u>	22.6	1.3
女 65歳以上	100.0 (319)	5.0	95.0	<u>17.6</u>	<u>61.1</u>	16.3	-
* 平成23年度	100.0 (596)	5.4	93.5	55.9	24.0	13.6	1.2

注)「配偶者あり」は、別居等により現在は単独世帯の者。

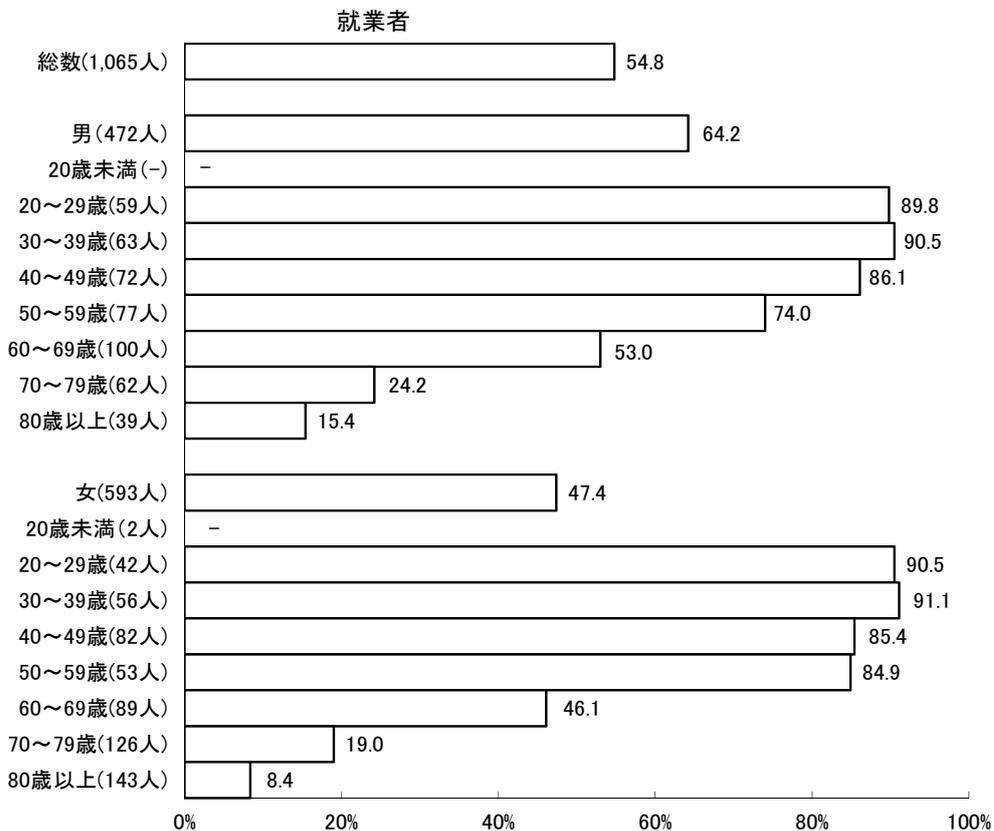
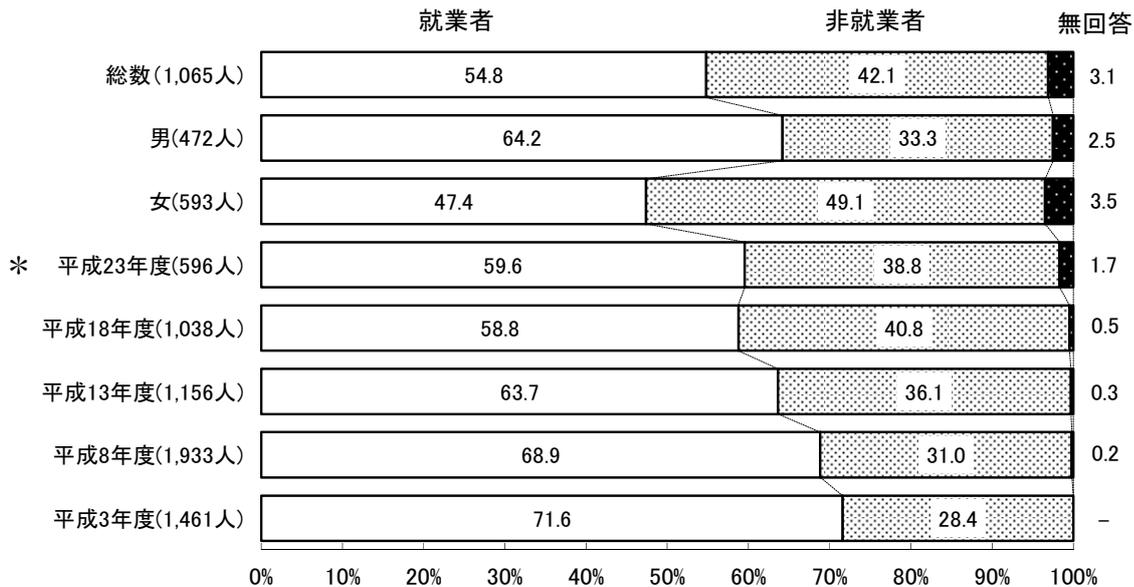
### 3 単独世帯の就業の状況

#### (1) 単独世帯の就業状況－過去調査との比較、性・年齢階級別

単独世帯の就業者の割合は、54.8%で、5割強

単独世帯の就業状況をみると、「就業者」の割合は54.8%で、5割強となっている。性別で見ると、「就業者」の割合は、男性64.2%、女性47.4%で、男性の方が16.8ポイント高くなっている。(図I-6-2)

図I-6-2 単独世帯の就業状況－過去調査との比較、性・年齢階級別



(2) 単独世帯の就労の形態一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

単独世帯の就労の形態は、「雇用者」が8割、「自営業」が1割

単独世帯の就業者の就労の形態をみると、「雇用者」の割合が82.2%、「自営業」が14.7%となっている。また、「雇用者」の就労の形態は、「常雇」の割合が73.6%で、7割となっている。

性・年齢階級別にみると、65歳以上では、「雇用者」の割合は、男性44.2%、女性57.1%で、女性の方が12.9ポイント高くなっている。(表I-6-2)

表I-6-2 単独世帯の就労の形態一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

	総数 (就業者)	雇用者						自営業				その他	無回答
		常雇	一般常雇	会社役員など	臨時雇	日雇い	自営業 (雇人あり)	自営業主 (雇人なし)	自営業主 (雇人なし)	家族従業員 (手伝い)			
総数	100.0 (584)	82.2	73.6	71.4	2.2	6.2	2.4	14.7	3.4	11.0	0.3	1.7	1.4
男	100.0 (303)	78.5	71.3	69.3	2.0	4.6	2.6	18.5	4.3	14.2	-	1.3	1.7
20～29歳	100.0 (53)	96.2	90.6	90.6	-	3.8	-	-	-	-	-	1.9	1.9
30～39歳	100.0 (57)	91.2	86.0	82.5	3.5	3.5	1.8	5.3	-	5.3	-	1.8	1.8
40～49歳	100.0 (62)	82.3	80.6	79.0	1.6	1.6	-	16.1	4.8	11.3	-	1.6	-
50～59歳	100.0 (57)	70.2	61.4	59.6	1.8	7.0	1.8	26.3	5.3	21.1	-	1.8	1.8
60～69歳	100.0 (53)	69.8	52.8	50.9	1.9	9.4	7.5	26.4	9.4	17.0	-	-	3.8
70～79歳	100.0 (15)	40.0	33.3	33.3	-	-	6.7	60.0	13.3	46.7	-	-	-
80歳以上	100.0 (6)	16.7	16.7	-	16.7	-	-	83.3	-	83.3	-	-	-
女	100.0 (281)	86.1	76.2	73.7	2.5	7.8	2.1	10.7	2.5	7.5	0.7	2.1	1.1
20～29歳	100.0 (38)	100.0	84.2	84.2	-	13.2	2.6	-	-	-	-	-	-
30～39歳	100.0 (51)	92.2	88.2	88.2	-	3.9	-	5.9	-	5.9	-	2.0	-
40～49歳	100.0 (70)	91.4	85.7	84.3	1.4	4.3	1.4	5.7	2.9	2.9	-	-	2.9
50～59歳	100.0 (45)	93.3	84.4	84.4	-	8.9	-	2.2	-	2.2	-	4.4	-
60～69歳	100.0 (41)	80.5	65.9	63.4	2.4	9.8	4.9	14.6	-	14.6	-	2.4	2.4
70～79歳	100.0 (24)	70.8	45.8	29.2	16.7	16.7	8.3	29.2	12.5	16.7	-	-	-
80歳以上	100.0 (12)	8.3	8.3	-	8.3	-	-	75.0	16.7	41.7	16.7	16.7	-
(再掲) 総数 65歳以上	100.0 (99)	51.5	37.4	29.3	8.1	9.1	5.1	43.4	9.1	32.3	2.0	3.0	2.0
男 65歳以上	100.0 (43)	44.2	32.6	27.9	4.7	7.0	4.7	51.2	9.3	41.9	-	-	4.7
女 65歳以上	100.0 (56)	57.1	41.1	30.4	10.7	10.7	5.4	37.5	8.9	25.0	3.6	5.4	-
全世帯員	100.0 (4,078)	81.9	69.5	66.4	3.2	10.6	1.7	14.8	3.9	7.8	3.1	1.4	1.9
* 平成23年度	100.0 (355)	82.8	70.1	68.2	2.0	9.3	3.4	13.5	4.2	8.7	0.6	2.0	1.7

注) 20歳未満は、該当者がいないため、省略した。

#### 4 単独世帯の経済の状況

##### (1) 単独世帯の年間収入一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

単独世帯の年間収入は「300万円未満」の割合が56.8%で最も高くなっている。

性別で見ると、「300万円未満」の割合は、男性50.4%、女性61.9%で、女性の方が11.5ポイント高くなっている。(表I-6-3)

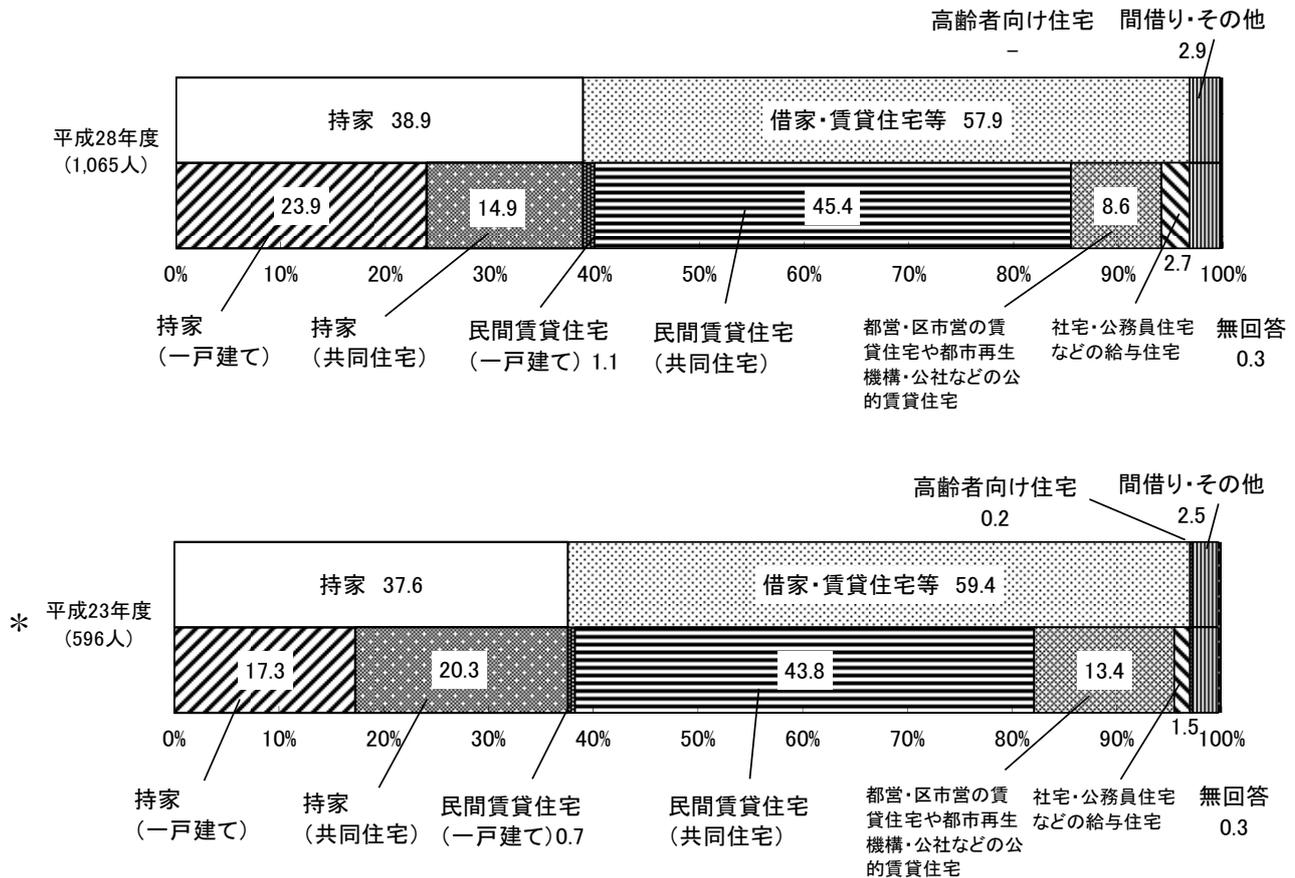
表I-6-3 単独世帯の年間収入一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

	総数	300万円未満	300万円～399万円	400万円～499万円	500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円未満	1000万円～1999万円	2000万円～4999万円	5000万円以上	無回答
総数	100.0 (1,065)	56.8	13.8	8.7	4.8	3.3	1.8	1.3	1.0	1.8	0.6	0.4	5.7	
男	100.0 (472)	50.4	15.3	9.5	7.0	3.8	2.5	1.5	1.1	2.5	0.8	0.2	5.3	
20歳未満	- (-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20～29歳	100.0 (59)	40.7	28.8	10.2	10.2	-	3.4	-	-	1.7	-	-	5.1	
30～39歳	100.0 (63)	30.2	14.3	19.0	15.9	7.9	6.3	1.6	-	3.2	-	1.6	-	
40～49歳	100.0 (72)	29.2	16.7	9.7	9.7	9.7	5.6	6.9	1.4	4.2	-	-	6.9	
50～59歳	100.0 (77)	40.3	15.6	10.4	6.5	3.9	-	1.3	2.6	6.5	2.6	-	10.4	
60～69歳	100.0 (100)	69.0	10.0	7.0	3.0	3.0	1.0	-	-	0.0	1.0	-	6.0	
70～79歳	100.0 (62)	77.4	8.1	6.5	-	-	1.6	-	3.2	0.0	-	-	3.2	
80歳以上	100.0 (39)	66.7	17.9	2.6	5.1	-	-	-	-	2.6	2.6	-	2.6	
女	100.0 (593)	61.9	12.6	8.1	3.0	2.9	1.2	1.2	1.0	1.2	0.3	0.5	6.1	
20歳未満	100.0 (2)	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	
20～29歳	100.0 (42)	47.6	33.3	9.5	2.4	2.4	-	-	-	-	-	-	4.8	
30～39歳	100.0 (56)	25.0	28.6	17.9	12.5	5.4	3.6	1.8	-	-	-	-	5.4	
40～49歳	100.0 (82)	31.7	19.5	18.3	3.7	7.3	2.4	2.4	3.7	2.4	1.2	-	7.3	
50～59歳	100.0 (53)	37.7	13.2	7.5	5.7	7.5	1.9	5.7	1.9	5.7	-	3.8	9.4	
60～69歳	100.0 (89)	69.7	3.4	7.9	3.4	1.1	-	-	1.1	-	1.1	1.1	11.2	
70～79歳	100.0 (126)	87.3	7.1	0.8	-	1.6	0.8	0.8	0.8	-	-	-	0.8	
80歳以上	100.0 (143)	79.7	7.0	4.9	0.7	-	0.7	-	-	1.4	-	-	5.6	
(再掲)総数 65歳以上	100.0 (474)	79.3	7.6	3.6	1.1	0.8	0.8	0.2	0.6	0.6	0.6	-	4.6	
男 65歳以上	100.0 (155)	73.5	10.3	3.9	1.3	1.3	1.3	-	1.3	0.6	1.3	-	5.2	
女 65歳以上	100.0 (319)	82.1	6.3	3.4	0.9	0.6	0.6	0.3	0.3	0.6	0.3	-	4.4	
全世帯	100.0 (3,466)	29.3	12.9	10.5	8.0	5.9	5.1	4.5	3.8	9.1	2.4	1.4	7.0	
* 平成23年度	100.0 (596)	52.3	12.6	7.7	4.7	3.2	3.0	1.3	0.5	1.0	0.2	0.3	13.1	

## 5 単独世帯の住宅の状況—平成23年度調査との比較

単独世帯の住宅の種類をみると、「持家」38.9%、「借家・賃貸住宅等」57.9%となっている。「持家」では、「持家（一戸建て）」の割合が23.9%で最も高く、次いで「持家（共同住宅）」が14.9%となっている。また、「借家・賃貸住宅等」では、「民間賃貸住宅（共同住宅）」の割合が45.4%で最も高くなっている。（図 I-6-3）

図 I-6-3 単独世帯の住宅の状況—平成23年度調査との比較



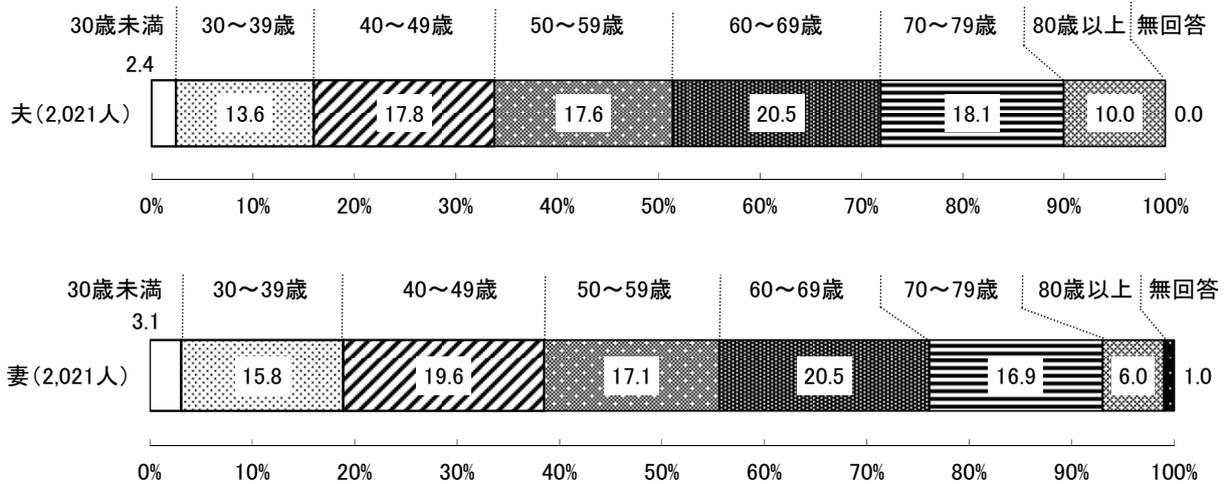
## 第7章 夫婦の状況

本章では、集計対象世帯 3,466 世帯のうち、夫婦である 2,021 組の状況について述べる。  
(同一世帯に 2 組以上の夫婦がいる場合は、それぞれを集計の対象とした。)

### 1 夫婦の年齢階級

夫の年齢階級は、夫、妻ともに「60～69 歳」の割合が最も高く、ともに 20.5%となっている。  
(図 I-7-1)

図 I-7-1 夫婦の年齢階級

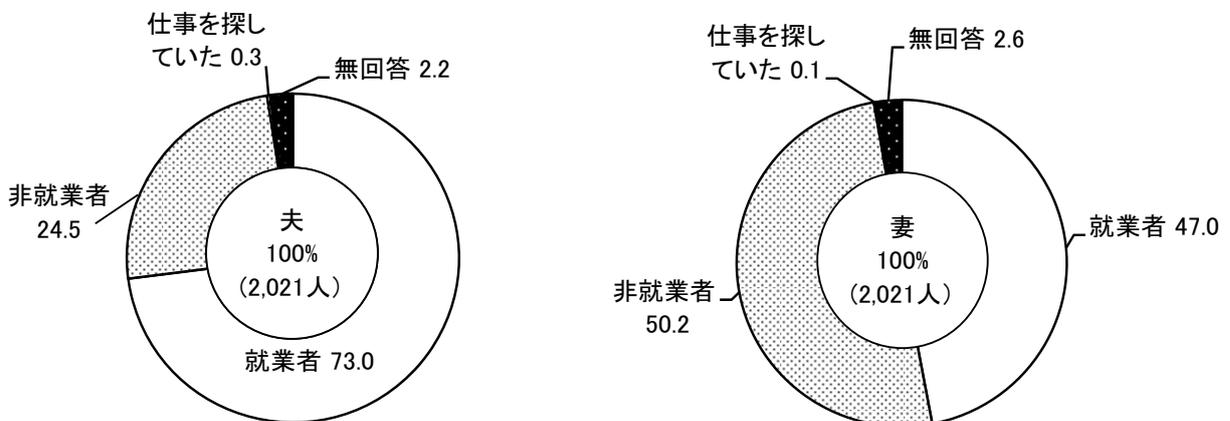


### 2 夫婦の就業の状況

#### (1) 夫婦の就業の状況

夫婦の就業の状況を見ると、夫は、「就業者」の割合が 73.0%、「非就業者」が 24.5%で、「就業者」の方が 48.5 ポイント高くなっている。一方、妻は、「就業者」の割合が 47.0%、「非就業者」が 50.2%で、「非就業者」の方が 3.2 ポイント高くなっている。(図 I-7-2)

図 I-7-2 夫婦の就業の状況



(2) 夫婦の就業の状況－夫、妻の年齢階級別

「夫婦とも就業」の割合が最も高く、4割

夫婦の就業の状況は、「夫婦とも就業」の割合が 43.3%で最も高く、次いで「夫のみ就業」が 28.9%となっている。

夫、妻の年齢階級別にみると、夫、妻ともに 65 歳未満では、「夫婦とも就業」の割合が最も高くなっている。(表 I-7-1、表 I-7-2)

表 I-7-1 夫婦の就業の状況－夫の年齢階級別

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答
総数	100.0 (2,021)	<u>43.3</u>	<u>28.9</u>	3.4	21.1	3.3
夫の年齢	30歳未満 (49)	<u>57.1</u>	38.8	-	-	4.1
	30～34歳 (122)	<u>60.7</u>	36.9	-	-	2.5
	35～39歳 (153)	<u>51.6</u>	44.4	1.3	-	2.6
	40～44歳 (159)	<u>64.8</u>	32.7	0.6	-	1.9
	45～49歳 (200)	<u>67.5</u>	31.0	0.5	-	1.0
	50～54歳 (181)	<u>65.7</u>	30.4	1.7	0.6	1.7
	55～59歳 (174)	<u>58.6</u>	33.9	2.3	1.1	4.0
	60～64歳 (159)	<u>54.1</u>	26.4	6.9	8.2	4.4
	65～69歳 (255)	29.4	34.9	7.5	24.3	3.9
	70～74歳 (180)	17.8	28.3	7.8	42.2	3.9
	75～79歳 (185)	15.7	13.0	4.9	61.1	5.4
	80～84歳 (127)	7.1	10.2	2.4	76.4	3.9
	85歳以上 (76)	5.3	6.6	2.6	80.3	5.3

表 I-7-2 夫婦の就業の状況－妻の年齢階級別

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答
総数	100 (2,021)	<u>43.3</u>	<u>28.9</u>	3.4	21.1	3.3
妻の年齢	30歳未満 (62)	<u>56.5</u>	40.3	1.6	-	1.6
	30～34歳 (153)	<u>53.6</u>	41.2	0.7	0.7	3.9
	35～39歳 (167)	<u>56.3</u>	40.7	0.6	-	2.4
	40～44歳 (180)	<u>67.2</u>	31.7	0.6	-	0.6
	45～49歳 (216)	<u>64.8</u>	30.6	0.9	0.9	2.8
	50～54歳 (181)	<u>68.0</u>	24.3	5.0	0.6	2.2
	55～59歳 (168)	<u>52.4</u>	33.9	3.6	6.5	3.6
	60～64歳 (177)	<u>38.4</u>	31.6	7.9	18.1	4.0
	65～69歳 (242)	26.9	28.5	7.4	33.9	3.3
	70～74歳 (190)	19.5	21.1	4.2	51.6	3.7
	75～79歳 (154)	8.4	17.5	3.9	63.6	6.5
	80～84歳 (93)	4.3	8.6	1.1	80.6	5.4
	85歳以上 (29)	3.4	6.9	3.4	79.3	6.9

(3) 夫の仕事の種類－夫の年齢階級別

夫の仕事は、「専門的・技術的な仕事」の割合が、最も高い

夫の仕事の種類は、「専門的・技術的な仕事」の割合が21.9%で最も高く、次いで「管理的な仕事」が12.0%となっている。

夫の年齢階級別でみると「管理的な仕事」の割合は、55～59歳が23.6%で最も高く、総数(12.0%)と比べて、11.6ポイント高くなっている。(表I-7-3)

表I-7-3 夫の仕事の種類－夫の年齢階級別

	総数	就業者	管理的な仕事	専門的・技術的な仕事	事務の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・採掘の仕事	運搬・清掃・包装などの仕事	その他の仕事	無回答	非就業者	無回答
総数	100.0 (2,021)	73.0	12.0	21.9	7.5	6.4	9.1	1.1	0.6	2.0	2.3	3.0	2.4	3.1	1.5	24.8	2.2
30歳未満	100.0 (49)	100.0	10.2	32.7	10.2	20.4	10.2	2.0	-	4.1	-	2.0	4.1	4.1	-	-	-
30～34歳	100.0 (122)	99.2	8.2	38.5	17.2	13.9	10.7	0.8	0.8	1.6	0.8	1.6	0.8	2.5	1.6	-	0.8
35～39歳	100.0 (153)	96.7	10.5	36.6	9.8	8.5	15.7	2.0	1.3	2.0	2.0	3.3	0.7	4.6	-	1.3	2.0
40～44歳	100.0 (159)	98.7	11.9	30.8	15.1	10.1	13.2	2.5	-	0.6	3.1	4.4	3.8	1.9	1.3	0.6	0.6
45～49歳	100.0 (200)	98.5	20.0	27.5	8.5	9.0	13.0	-	-	2.0	5.0	4.5	2.0	3.0	4.0	0.5	1.0
50～54歳	100.0 (181)	96.7	19.3	30.4	9.4	8.8	8.3	-	-	3.3	3.9	3.9	2.8	2.8	3.9	2.2	1.1
55～59歳	100.0 (174)	93.7	23.6	27.6	9.2	6.9	6.9	0.6	0.6	1.7	2.3	5.7	2.3	4.6	1.7	3.4	2.9
60～64歳	100.0 (159)	81.1	14.5	19.5	11.3	5.0	11.9	1.3	3.1	2.5	3.1	4.4	1.9	1.3	1.3	16.4	2.5
65～69歳	100.0 (255)	65.1	8.6	18.0	5.1	3.1	10.6	2.0	0.4	1.2	3.9	4.3	2.7	4.7	0.4	32.2	2.7
70～74歳	100.0 (180)	46.7	9.4	10.0	1.1	1.7	7.2	1.1	-	2.8	0.6	1.1	5.0	6.7	-	51.7	1.7
75～79歳	100.0 (185)	29.7	3.8	7.6	1.1	4.3	2.2	1.1	1.1	2.7	0.5	-	3.2	1.1	1.1	65.9	4.3
80～84歳	100.0 (127)	18.1	3.1	3.9	0.8	0.8	3.1	0.8	-	1.6	-	-	0.8	0.8	2.4	78.7	3.1
85歳以上	100.0 (76)	10.5	3.9	3.9	-	-	-	-	-	1.3	-	-	-	-	1.3	84.2	5.3

(4) 妻の仕事の種類－妻の年齢階級別

妻の仕事は、「事務の仕事」の割合が、最も高い

妻の仕事の種類は、「事務の仕事」の割合が14.8%で最も高く、次いで「専門的・技術的な仕事」が10.6%、「サービスの仕事」が8.9%となっている。

年齢階級別にみると、65～69歳では、「サービスの仕事」の割合が12.8%で最も高く、次いで「事務の仕事」が7.9%となっている。(表I-7-4)

表I-7-4 妻の仕事の種類－妻の年齢階級別

	総数	就業者	管理的な仕事	専門的・技術的な仕事	事務の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・採掘の仕事	運搬・清掃・包装などの仕事	その他の仕事	無回答	非就業者	無回答
総数	100.0 (2,021)	47.0	1.8	10.6	14.8	4.1	8.9	0.0	0.2	1.1	0.0	0.2	1.4	2.7	1.0	50.4	2.6
30歳未満	100.0 (62)	58.1	-	17.7	17.7	6.5	6.5	1.6	-	1.6	-	-	4.8	-	1.6	40.3	1.6
30～34歳	100.0 (153)	54.9	2.6	15.7	20.9	4.6	8.5	-	-	-	-	-	-	2.0	0.7	42.5	2.6
35～39歳	100.0 (167)	56.9	1.8	18.6	18.0	7.2	7.2	-	-	-	-	-	-	4.2	-	40.7	2.4
40～44歳	100.0 (180)	67.8	3.3	13.3	26.1	5.6	10.6	-	-	2.8	0.6	-	1.1	2.8	1.7	31.7	0.6
45～49歳	100.0 (216)	66.2	2.3	13.0	24.1	4.2	15.3	-	-	0.9	-	-	1.9	3.2	1.4	32.4	1.4
50～54歳	100.0 (181)	73.5	2.2	13.8	24.3	7.2	12.7	-	-	1.7	-	1.1	2.2	5.5	2.8	24.9	1.7
55～59歳	100.0 (168)	56.5	1.8	19.0	18.5	3.0	9.5	-	-	0.6	-	-	1.2	1.8	1.2	41.1	2.4
60～64歳	100.0 (177)	46.3	1.1	9.0	11.3	5.1	9.6	-	1.1	1.1	-	1.1	1.1	4.5	1.1	49.7	4.0
65～69歳	100.0 (242)	35.1	1.2	3.3	7.9	3.3	12.8	-	0.4	1.7	-	-	1.7	2.5	0.4	62.4	2.5
70～74歳	100.0 (190)	23.7	2.1	5.3	4.7	2.1	2.6	-	-	1.6	-	-	2.6	2.1	0.5	72.6	3.7
75～79歳	100.0 (154)	12.3	0.6	1.9	2.6	0.6	2.6	-	1.3	-	-	-	1.3	0.6	0.6	82.5	5.2
80～84歳	100.0 (93)	5.4	2.2	-	-	-	2.2	-	-	1.1	-	-	-	-	-	91.4	3.2
85歳以上	100.0 (29)	6.9	-	-	3.4	3.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86.2	6.9

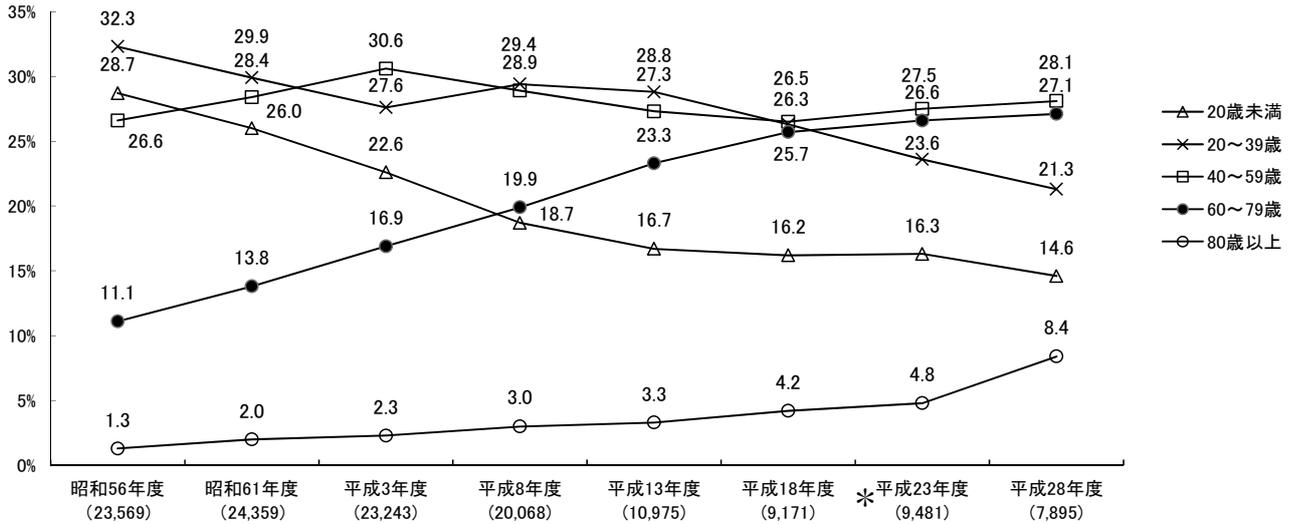
## 第8章 世帯員の状況

本章では、集計対象者7,895人の世帯員の状況について述べる。

### 1 世帯員の年齢階級の推移—過去調査からの比較

世帯員の年齢階級の推移をみると、「60～79歳」の割合は、一貫して上昇を続けており、本調査では27.1%となっている。一方、「20歳未満」の割合は、本調査では14.6%となっており、調査を開始して以降、最も低くなっている。(図I-8-1)

図I-8-1 世帯員の年齢階級の推移—過去調査からの比較



## 2 配偶者の状況一性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

世帯員の配偶者の状況をみると、「配偶者あり」の割合は52.8%、「配偶者なし」は46.5%となっている。

性別でみると、「配偶者あり」の割合は、男性56.3%、女性50.3%で、「配偶者なし」の割合は、男性43.1%、女性49.0%となっている。

年齢階級別にみると、65歳以上では、「配偶者あり」の割合は67.4%、「配偶者なし」は32.1%となっている。(表I-8-1)

表I-8-1 配偶者の状況一性、年齢階級別、平成23年度調査との比較

	総数	配偶者あり	配偶者なし	配偶者の状況			無回答
				未婚	死別	離別	
総数	100.0 (7,895)	52.8	46.5	35.5	6.8	4.2	0.7
男	100 (3,684)	56.3	43.1	37.6	2.6	2.9	0.7
20歳未満	100.0 (534)	-	99.3	99.3	-	-	0.7
20～29歳	100.0 (369)	13.8	84.0	84.0	-	-	2.2
30～39歳	100.0 (457)	60.8	38.5	36.8	-	1.8	0.7
40～49歳	100.0 (546)	67.6	31.7	27.5	0.9	3.3	0.7
50～59歳	100.0 (509)	71.9	27.9	21.8	1.2	4.9	0.2
60～69歳	100.0 (547)	77.9	21.9	13.5	2.6	5.9	0.2
70～79歳	100.0 (443)	84.0	15.6	4.3	7.2	4.1	0.5
80歳以上	100.0 (260)	81.2	18.8	2.7	14.6	1.5	-
女	100.0 (4,158)	50.3	49.0	32.8	10.7	5.5	0.7
20歳未満	100.0 (577)	0.3	98.6	98.6	-	-	1.0
20～29歳	100.0 (347)	18.4	80.1	79.0	-	1.2	1.4
30～39歳	100.0 (504)	64.9	34.7	31.2	0.4	3.2	0.4
40～49歳	100.0 (647)	64.0	35.4	26.7	1.2	7.4	0.6
50～59歳	100.0 (515)	70.7	28.9	16.1	3.1	9.7	0.4
60～69歳	100.0 (587)	73.1	26.2	8.3	7.8	10.1	0.7
70～79歳	100.0 (562)	63.3	35.9	5.0	24.6	6.4	0.7
80歳以上	100.0 (402)	31.6	68.2	6.0	58.0	4.2	0.2
(再掲) 総数65歳以上	100.0 (2,338)	67.4	32.1	5.8	20.8	5.5	0.5
男 65歳以上	100.0 (1,031)	81.8	17.9	6.1	7.9	4.0	0.3
女 65歳以上	100.0 (1,307)	56.1	43.3	5.6	31.0	6.7	0.6
* 平成23年度	100.0 (9,481)	56.9	42.5	35.0	5.1	2.4	0.6

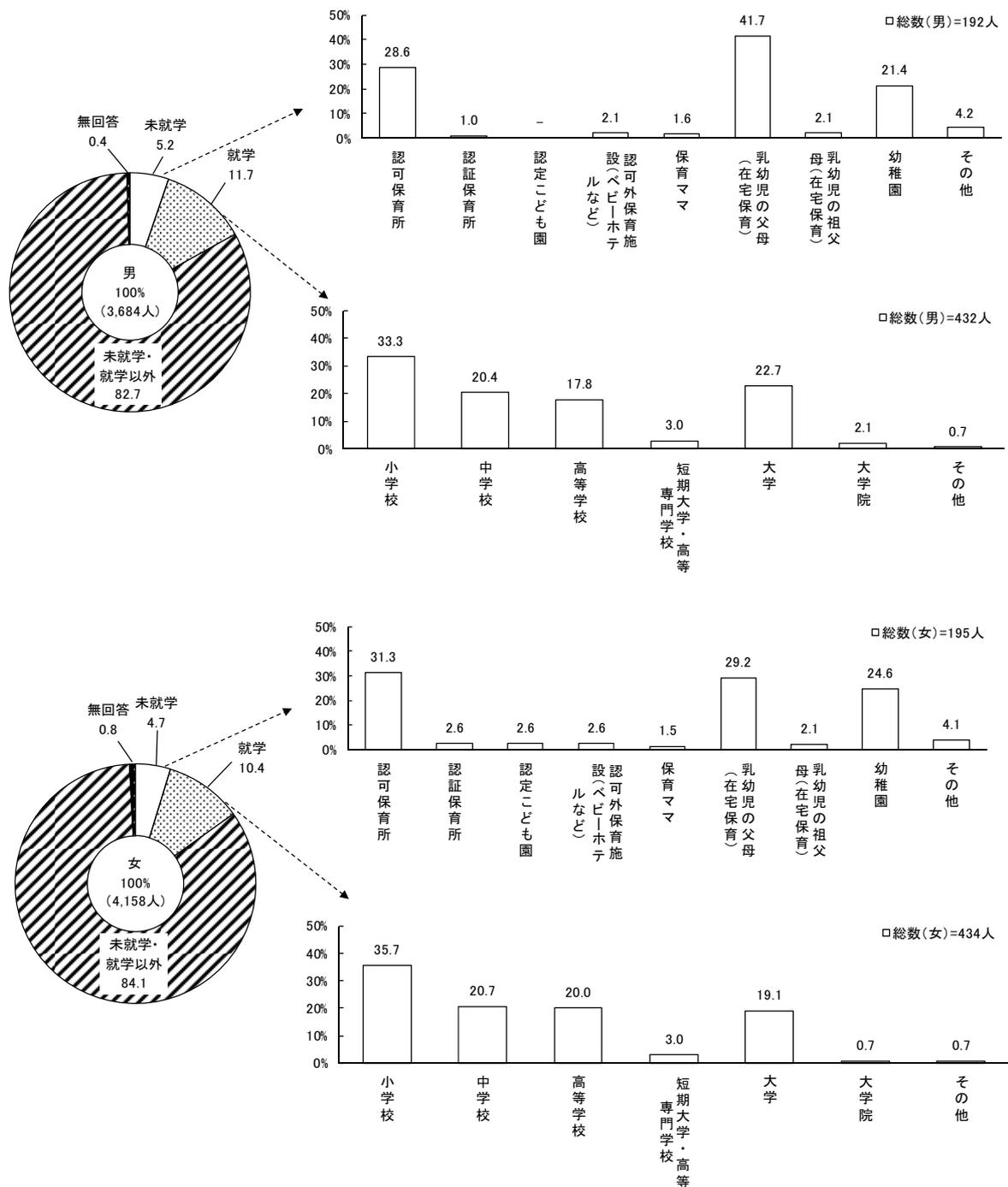
### 3 教育・保育の状況〔複数回答〕－性別

世帯員の教育・保育の状況を性別で見ると、「未就学」の割合は、男性 5.2%、女性 4.7%となっている。また、「就学」割合は、男性 11.7%、女性 10.4%となっている。

未就学の内訳をみると、男性は「乳幼児の父母（在宅保育）」の割合が 41.7%で最も高くなっている。一方、女性は「認可保育所」の割合が 31.3%で最も高くなっている。

就学の内訳をみると、男女ともに「小学校」の割合が最も高くなっている（男性 33.3%、女性 35.7%）。（図 I-8-2）

図 I-8-2 教育・保育の状況〔複数回答〕－性別



注) 母集団は未就学、就学の男女それぞれの総数で、本文 P63 の母集団とは異なる。

## 4 就業の状況

### (1) 就業者一性・年齢階級別

世帯員の就業状況をみると、「就業者」の割合は51.7%で、5割となっている。

性別でみると「就業者」の割合は、男性61.4%、女性43.7%で、男性の方17.7ポイント高くなっている。

性・年齢階級別にみると、「就業者」の割合は、男性の30代～50代では8割を超えている(89.8%～93.0%)。(表I-8-2)

表I-8-2 就業者一性・年齢階級別

	総数	労働力人口	就業者						仕事を探していた	非労働力人口	家事専業	通学のみ	働いていない(幼児、高齢、病気など)	無回答
			就業者	主に仕事	家事などのかわりに仕事	通学のかたわらに仕事	その他							
総数	100.0 (7,895)	52.4	51.7	41.9	7.7	1.1	0.9	0.7	45.3	12.5	10.5	22.4	2.3	
男	100.0 (3,684)	62.4	61.4	57.6	0.8	1.4	1.5	1.0	35.5	0.4	10.5	24.6	2.1	
0～9歳	100.0 (276)	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	30.1	69.9	-	
10～19歳	100.0 (258)	6.6	6.6	1.6	-	5.0	-	-	93.0	-	93.0	-	0.4	
20～29歳	100.0 (369)	81.0	79.1	66.1	0.5	10.6	1.9	1.9	17.9	0.3	14.1	3.5	1.1	
30～39歳	100.0 (457)	92.3	91.2	89.7	0.2	-	1.3	1.1	4.2	-	0.2	3.9	3.5	
40～49歳	100.0 (546)	94.5	93.0	91.8	0.2	-	1.1	1.5	4.2	0.2	-	4.0	1.3	
50～59歳	100.0 (509)	91.7	89.8	89.0	0.6	-	0.2	2.0	5.9	0.4	-	5.5	2.4	
60～69歳	100.0 (547)	67.8	66.9	62.2	2.4	-	2.4	0.9	30.0	0.9	-	29.1	2.2	
70～79歳	100.0 (443)	36.1	35.7	30.0	1.8	-	3.8	0.5	60.0	0.9	-	59.1	3.8	
80歳以上	100.0 (260)	15.0	15.0	11.5	1.2	0.4	1.9	-	81.2	0.8	-	80.4	3.8	
女	100.0 (4,158)	44.1	43.7	28.5	13.9	0.8	0.5	0.5	53.6	23.4	10.0	20.3	2.3	
0～9歳	100.0 (285)	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	28.4	71.6	-	
10～19歳	100.0 (292)	5.8	5.8	1.7	-	4.1	-	-	94.2	-	94.2	-	-	
20～29歳	100.0 (347)	72.0	70.3	58.8	4.9	6.1	0.6	1.7	25.9	7.8	14.4	3.7	2.0	
30～39歳	100.0 (504)	68.7	68.1	55.0	11.5	-	1.6	0.6	28.8	26.0	-	2.8	2.6	
40～49歳	100.0 (647)	73.6	72.6	50.5	21.9	-	0.2	0.9	25.3	19.8	0.2	5.4	1.1	
50～59歳	100.0 (515)	69.7	69.5	40.2	28.9	-	0.4	0.2	28.3	23.5	-	4.9	1.9	
60～69歳	100.0 (587)	41.9	41.6	21.0	20.4	-	0.2	0.3	53.8	37.5	0.2	16.2	4.3	
70～79歳	100.0 (562)	19.8	19.6	6.0	12.6	-	0.9	0.2	76.5	40.6	-	35.9	3.7	
80歳以上	100.0 (402)	6.0	6.0	1.0	4.7	-	0.2	-	90.8	28.1	-	62.7	3.2	
(再掲) 総数 65歳以上	100.0 (2,338)	28.0	27.8	18.8	7.2	0.0	1.8	0.2	68.5	20.7	0.0	47.7	3.5	
男 65歳以上	100.0 (1,031)	38.6	38.2	32.9	1.9	0.1	3.3	0.4	58.1	0.9	-	57.2	3.3	
女 65歳以上	100.0 (1,307)	19.7	19.6	7.7	11.4	-	0.5	0.1	76.7	36.4	0.1	40.2	3.7	
* 平成23年度	100.0 (9,481)	51.0	49.9	40.0	8.4	0.8	0.7	1.1	46.3	13.9	12.3	20.1	2.7	

## (2) 世帯員の勤め先での呼称一性・年齢階級別

就業者のうち、雇用者(3,340人)に、勤め先での呼称を聞いたところ、「正規の職員・従業員」の割合が61.9%で最も高く、次いで「パート」が16.0%となっている。

性別で見ると、「正規の職員・従業員」の割合は、男性73.7%、女性48.0%で、男性の方が25.7ポイント高くなっている。一方、「パート」の割合は、男性3.4%、女性31.1%で、女性の方が27.7ポイント高くなっている。(表I-8-3)

表I-8-3 世帯員の勤め先での呼称一性・年齢階級別

	総数	業正 員規 の職 員・ 従	パ ー ト	ア ル バ イ ト	所 の 派 遣 社 員 事 業	契 約 社 員 ・ 嘱 託	役 員	そ の 他	無 回 答
総数	100.0 (3,340)	61.9	16.0	7.3	2.1	6.0	3.9	0.6	2.2
男	100.0 (1,818)	73.7	3.4	6.9	1.2	6.8	5.0	0.6	2.5
10～19歳	100.0 (15)	13.3	6.7	80.0	-	-	-	-	-
20～29歳	100.0 (270)	68.5	2.6	20.7	0.7	3.7	-	-	3.7
30～39歳	100.0 (377)	85.4	1.1	3.7	1.3	3.7	2.4	0.3	2.1
40～49歳	100.0 (431)	87.7	1.2	1.2	1.2	2.8	4.4	-	1.6
50～59歳	100.0 (373)	81.8	1.9	2.9	0.5	4.6	6.2	-	2.1
60～69歳	100.0 (265)	46.0	8.7	7.2	1.5	23.4	7.5	2.6	3.0
70～79歳	100.0 (70)	27.1	14.3	8.6	5.7	11.4	25.7	1.4	5.7
80歳以上	100.0 (11)	18.2	45.5	-	-	9.1	18.2	9.1	-
女	100.0 (1,520)	48.0	31.1	7.7	3.2	5.1	2.5	0.7	1.8
10～19歳	100.0 (15)	6.7	-	80.0	-	6.7	-	-	6.7
20～29歳	100.0 (231)	68.8	6.1	16.9	1.7	3.9	-	0.9	1.7
30～39歳	100.0 (319)	63.6	21.9	3.8	3.8	4.1	0.9	0.3	1.6
40～49歳	100.0 (415)	46.5	31.8	6.5	5.1	6.0	1.9	0.7	1.4
50～59歳	100.0 (306)	40.8	44.1	3.9	2.6	3.9	2.0	0.3	2.3
60～69歳	100.0 (175)	21.1	54.9	6.9	1.1	9.1	4.6	0.6	1.7
70～79歳	100.0 (53)	17.0	47.2	5.7	1.9	3.8	18.9	3.8	1.9
80歳以上	100.0 (4)	25.0	-	-	-	-	75.0	-	-
(再掲) 総数 65歳以上	100.0 (348)	27.3	28.4	8.6	2.3	13.5	14.9	2.0	2.9
男 65歳以上	100.0 (211)	34.1	14.2	9.5	2.4	18.0	15.6	2.4	3.8
女 65歳以上	100.0 (137)	16.8	50.4	7.3	2.2	6.6	13.9	1.5	1.5

注)「0～9歳」は、回答がないため、省略した。

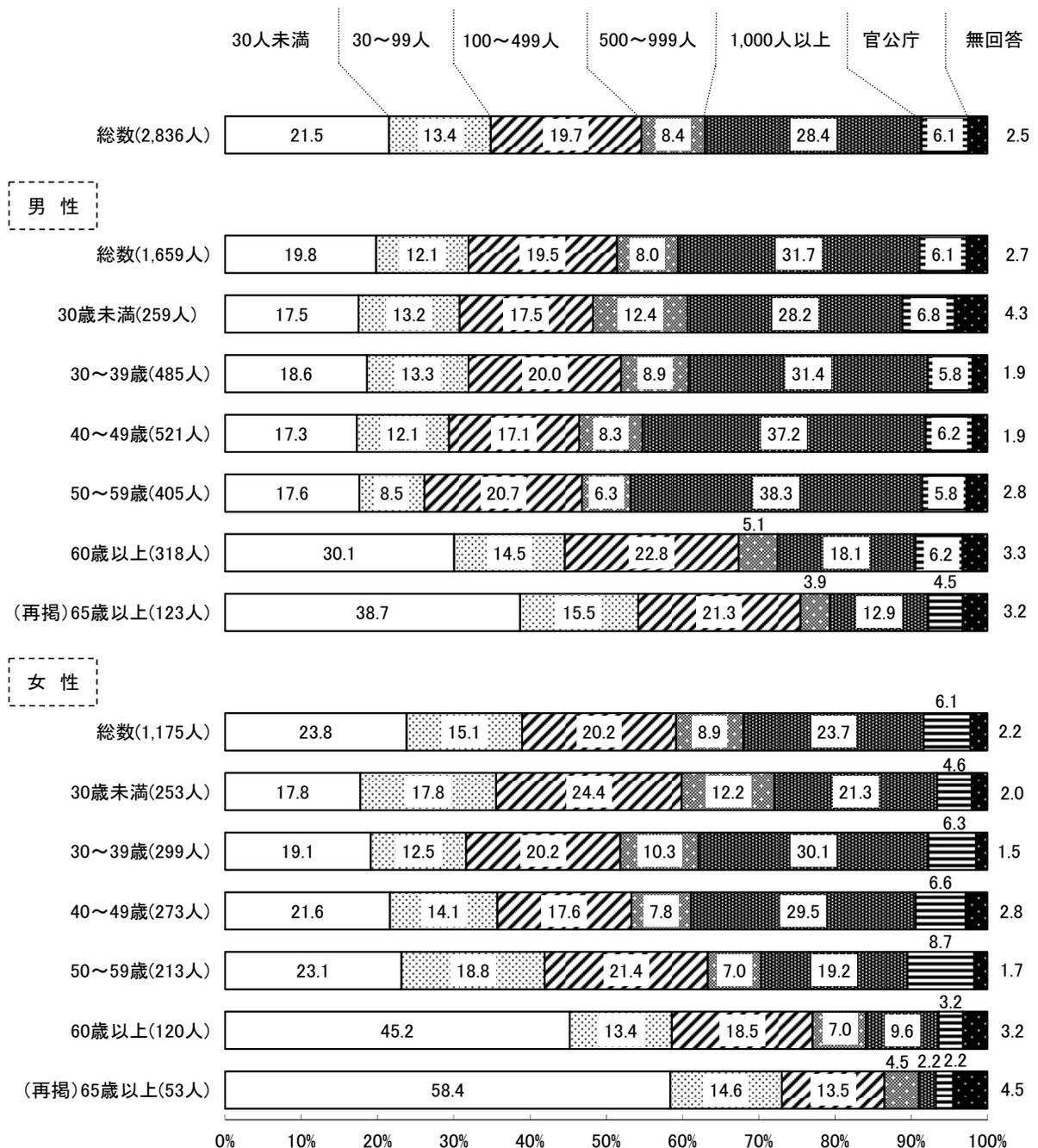
(3) 世帯員の従業する企業等の従業者数一性・年齢階級別

男女ともに 60 歳以上では、従業者数 30 人未満の企業で働いている割合が高い

雇用者のうち、常雇の人(2,836人)の従業する企業等の従業者数をみると、「1,000人以上」の割合が28.4%で最も高く、次いで「30人未満」が21.5%となっている。

性別で見ると、男性では、「1,000人以上」の割合が31.7%で最も高く、女性では、「30人未満」が23.8%、「1,000人以上」が23.7%で、それぞれ高くなっている。性・年齢階級別にみると、60歳以上では、「30人未満」の割合が、男性30.1%、女性45.2%で、男女ともに最も高くなっている。(図I-8-3)

図 I-8-3 世帯員の従業する企業等の従業者数一性・年齢階級別



## 第9章 子供の状況

本章では、集計対象者7,895人のうち、18歳未満の子供1,031人の状況について述べる。

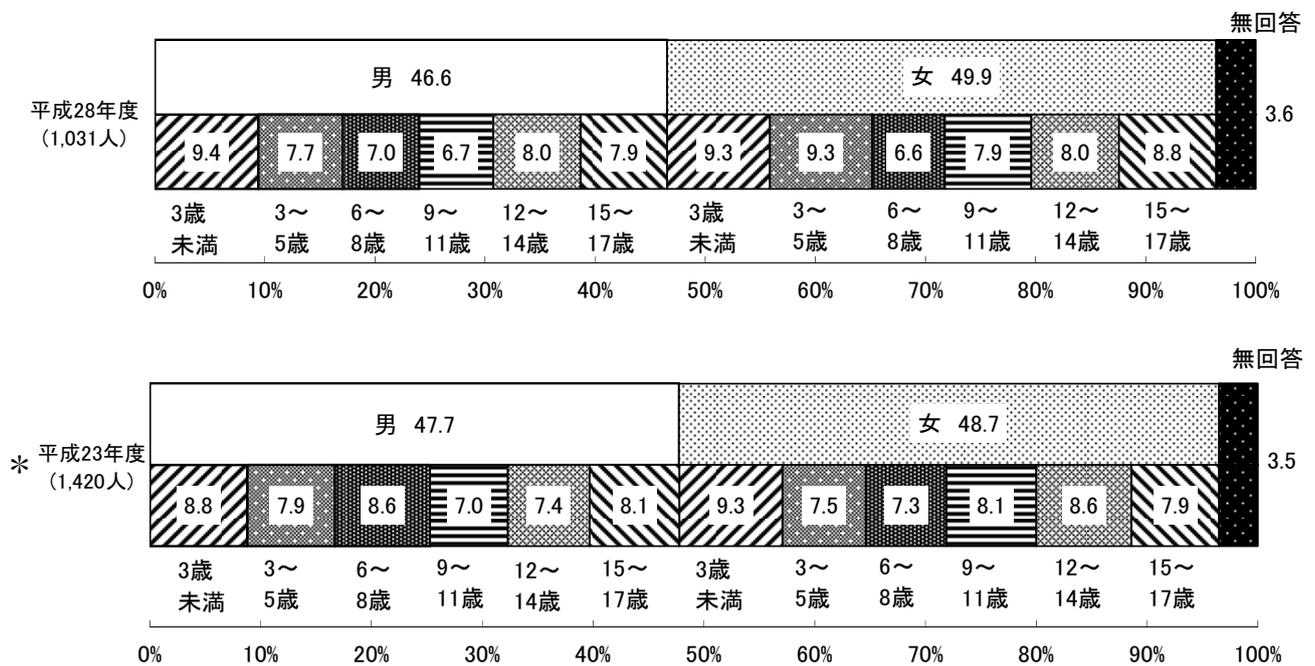
### 1 子供の性・年齢階級、子供がいる世帯—過去調査との比較

18歳未満の子供を性別で見ると、男子46.6%、女子49.9%となっている。

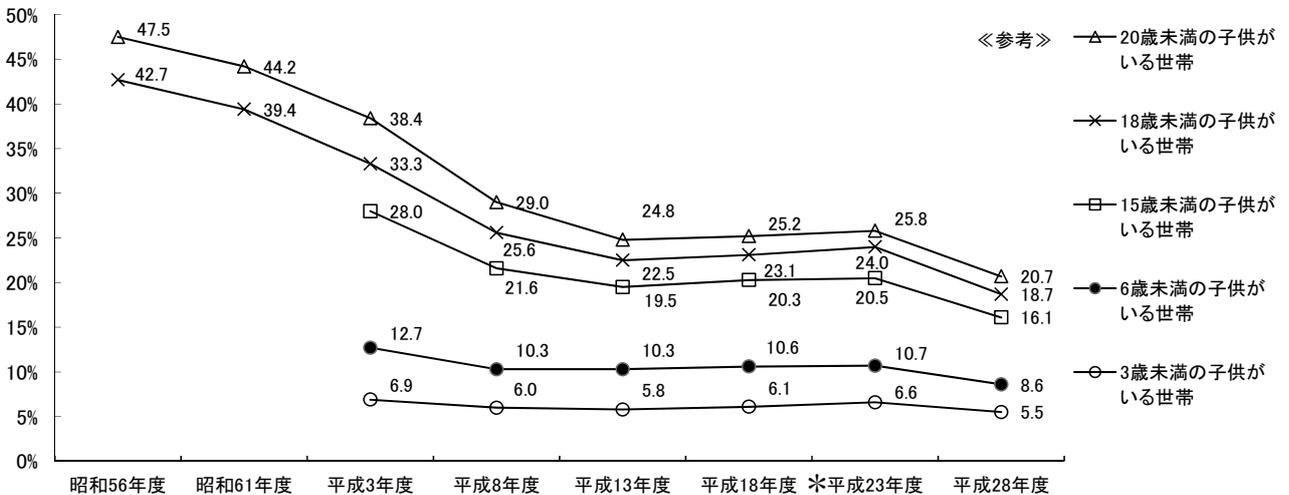
性・年齢階級別で見ると、男子は「3歳未満」の割合が9.4%で最も高く、女子は「3歳未満」と「3～5歳」の割合が最も高く、それぞれ9.3%となっている。(図I-9-1)

また、子供(3歳、6歳、15歳、18歳未満)がいる世帯の割合は、平成23年度調査と比べると、減少している。(図I-9-2)

図I-9-1 子供の性・年齢階級—平成23年度調査との比較



図I-9-2 子供がいる世帯—過去調査との比較



## 2 子供の年齢階級—世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別

子供の年齢階級をみると、「0～2歳」の割合が19.4%で最も高くなっている。

世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別にみると、「ひとり親を含む世帯」では、「12～14歳」の割合が27.9%、「15～17歳」の割合が36.0%で、それぞれ総数(16.8%、17.2%)に比べて、11.1ポイント、18.8ポイント高くなっている。(表I-9-1)

表I-9-1 子供の年齢階級—世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別

	総 数	0 ～ 2 歳	3 ～ 5 歳	6 ～ 8 歳	9 ～ 1 1 歳	1 2 ～ 1 4 歳	1 5 ～ 1 7 歳
総数	100.0 (1,031)	19.4	17.4	14.5	14.8	16.8	17.2
18歳未満の子供がいる世帯	100.0 (1,030)	19.3	17.4	14.5	14.9	16.8	17.2
子供とその両親がいる世帯	100.0 (940)	20.6	18.5	15.1	14.6	15.6	15.5
子供とその両親のみの世帯	100.0 (816)	22.4	20.3	16.3	15.2	15.4	10.3
その他	100.0 (124)	8.9	6.5	7.3	10.5	16.9	50.0
ひとり親を含む世帯	100.0 (86)	5.8	4.7	8.1	17.4	27.9	36.0
母子を含む世帯	100.0 (72)	6.9	5.6	8.3	15.3	27.8	36.1
子供とその女親のみの世帯	100.0 (51)	7.8	7.8	7.8	13.7	27.5	35.3
その他	100.0 (21)	4.8	-	9.5	19.0	28.6	38.1
父子を含む世帯	100.0 (14)	-	-	7.1	28.6	28.6	35.7
子供とその男親のみの世帯	100.0 (7)	-	-	-	42.9	28.6	28.6
その他	100.0 (7)	-	-	14.3	14.3	28.6	42.9
子供の両親がいない世帯	100.0 (4)	-	25.0	-	25.0	50.0	-

### 3 教育・保育の状況〔複数回答〕一性・年齢階級別、世帯類型別

子供の教育・保育の状況をみると「未就学」は38.6%、「就学」は60.1%となっている。

「未就学」の内訳の割合を年齢階級別にみると、「0～2歳」では、「乳幼児の父母（在宅保育）」の割合が59.5%で最も高く、次いで「認可保育所」が21.5%となっている。また、「3～5歳」では、「幼稚園」の割合が44.1%で最も高く、次いで「認可保育所」が34.1%となっている。（表I-9-2）

表I-9-2 教育・保育の状況〔複数回答〕一性・年齢階級別、世帯類型別

	総数	未就学										就学							未就学・就学以外	無回答			
		認可保育所	認証保育所	認定こども園	認可外保育施設 (ベビーホテルなど)	保育ママ	乳幼児の父母 (在宅保育)	乳幼児の祖父母 (在宅保育)	幼稚園	その他	小学校	中学校	高等学校	短期大学・ 高等専門学校・ 専門学校	大学	大学院	その他						
総数	100.0 (1,031)	38.6	11.6	0.8	0.6	1.0	0.6	13.5	0.8	8.8	1.6	60.1	29.6	17.6	13.0	-	-	-	-	0.1	1.2		
性別	男	100.0 (480)	39.8	11.5	0.4	-	0.8	0.6	16.5	0.8	8.5	1.7	59.6	29.2	18.1	12.3	-	-	-	-	-	0.6	
	女	100.0 (514)	37.9	11.9	1.0	1.0	1.0	0.6	11.1	0.8	9.3	1.6	60.3	30.0	16.7	13.6	-	-	-	-	0.2	1.6	
年齢階級	0～2歳	100.0 (200)	95.5	21.5	2.5	-	3.5	2.0	59.5	3.0	0.5	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5	
	3～5歳	100.0 (179)	99.4	34.1	1.7	2.2	1.7	1.1	10.6	0.6	44.1	3.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	
	6～8歳	100.0 (149)	19.5	10.7	-	1.3	-	-	0.7	0.7	7.4	-	79.9	79.9	-	-	-	-	-	-	-	0.7	-
	9～11歳	100.0 (153)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12～14歳	100.0 (173)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	18.5	81.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～17歳	100.0 (177)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98.9	0.6	22.6	75.7	-	-	-	-	-	-	1.1
世帯類型	核家族世帯	100.0 (962)	39.2	11.5	0.8	0.6	1.0	0.6	13.9	0.5	9.0	1.6	59.6	29.4	17.5	12.7	-	-	-	-	0.1	1.1	
	その他の親族世帯	100.0 (67)	28.4	11.9	-	-	-	-	7.5	4.5	6.0	-	70.1	32.8	19.4	17.9	-	-	-	-	-	1.5	

注) 性別不明者がいるため、男女合計は18歳未満の子供の総計と一致しない。



## 第10章 高齢者の状況

本章では、集計対象者7,895人のうち、65歳以上の高齢者2,338人の状況について述べる。

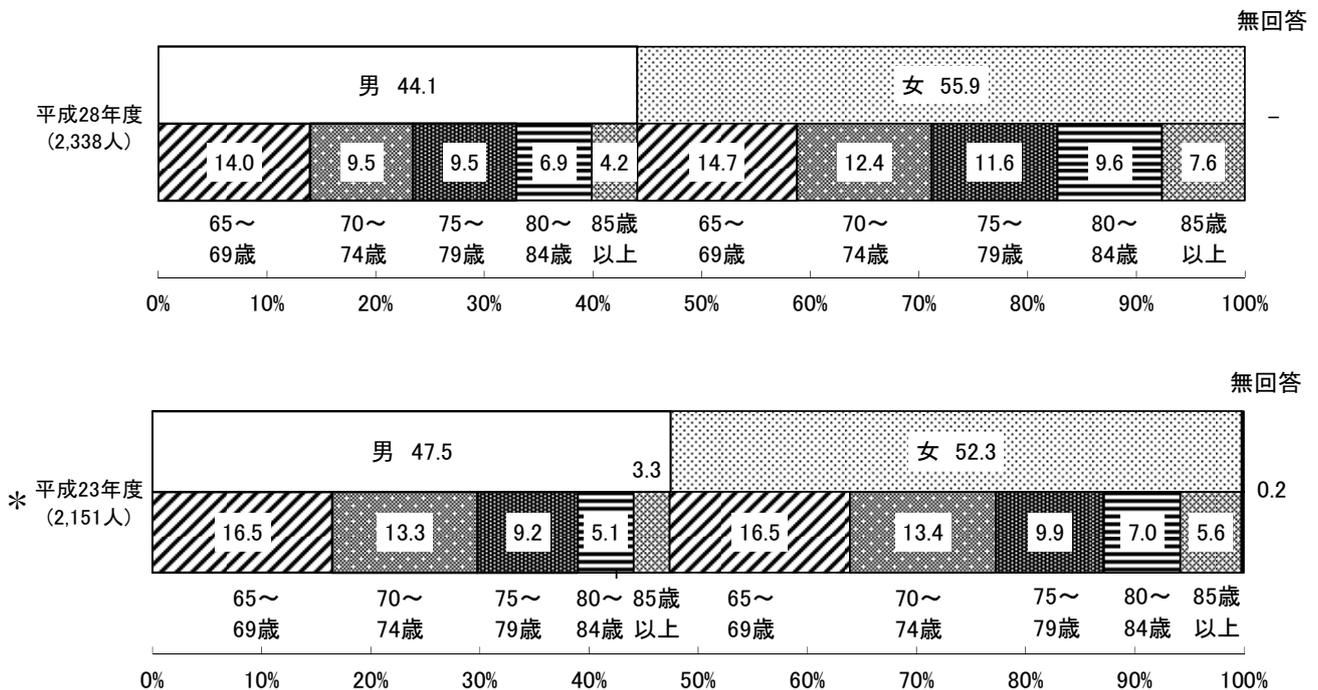
### 1 高齢者の性・年齢階級—平成23年度調査との比較

65歳以上の高齢者は、男性44.1%、女性55.9%

65歳以上の高齢者を性別で見ると、「男性」44.1%、「女性」55.9%となっている。

年齢階級別で見ると、男女ともに「65～69歳」の割合が最も高く、男性14.0%、女性14.7%となっている。（図I-10-1）

図I-10-1 高齢者の性・年齢階級—平成23年度調査との比較



## 2 高齢者の配偶者の状況－性・年齢階級別、過去調査との比較

「配偶者あり」67.4%、「配偶者なし」32.1%

高齢者の配偶者の状況をみると、「配偶者あり」が67.4%、「配偶者なし」が32.1%となっている。

性別でみると、「配偶者なし」の割合は、男性17.9%、女性43.3%で、女性の方が25.4ポイント高くなっている。また、「配偶者なし」の内訳をみると、男女ともに「死別」の割合が最も高く、男性7.9%、女性31.0%となっている。（表I-10-1）

表I-10-1 高齢者の配偶者の状況－性・年齢階級別、過去調査との比較

	総数	配偶者あり	配偶者なし	配偶者なしの内訳			無回答
				未婚	死別	離別	
総数	100.0 (2,338)	67.4	32.1	5.8	20.8	5.5	0.5
男	100.0 (1,031)	81.8	17.9	6.1	7.9	4.0	0.3
65～69歳	100.0 (328)	79.3	20.4	11.3	3.4	5.8	0.3
70～74歳	100.0 (221)	83.7	16.3	5.0	5.9	5.4	-
75～79歳	100.0 (222)	84.2	14.9	3.6	8.6	2.7	0.9
80～84歳	100.0 (162)	81.5	18.5	3.7	13.0	1.9	-
85歳以上	100.0 (98)	80.6	19.4	1.0	17.3	1.0	-
女	100.0 (1,307)	56.1	43.3	5.6	31.0	6.7	0.6
65～69歳	100.0 (343)	72.9	26.2	6.1	9.9	10.2	0.9
70～74歳	100.0 (290)	67.2	32.1	5.2	18.6	8.3	0.7
75～79歳	100.0 (272)	59.2	40.1	4.8	30.9	4.4	0.7
80～84歳	100.0 (224)	42.4	57.6	7.6	46.0	4.0	-
85歳以上	100.0 (178)	18.0	81.5	3.9	73.0	4.5	0.6
* 平成23年度	100.0 (2,151)	73.5	26.2	3.5	19.6	3.1	0.4
平成18年度	100.0 (2,141)	66.3	32.7	4.8	24.1	3.8	0.9
平成13年度	100.0 (2,139)	66.1	31.1	3.1	25.9	2.1	2.1
平成8年度	100.0 (3,150)	64.4	34.5	4.0	28.4	2.1	0.5
平成3年度	100.0 (3,076)	62.7	36.3	1.7	32.2	2.4	0.8

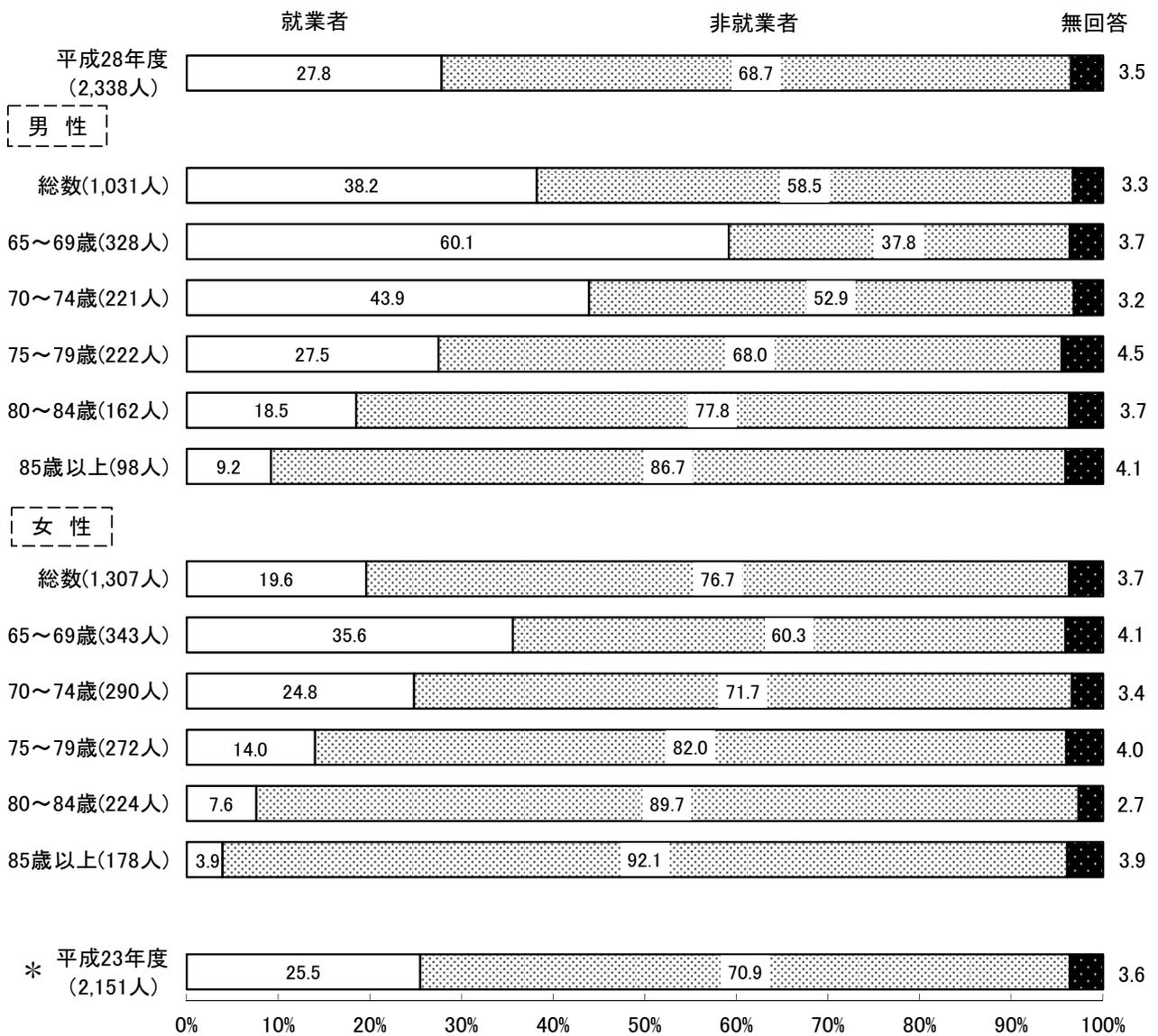
### 3 高齢者の就業の状況－性・年齢階級別、平成23年度調査との比較

男性 65～69 歳の高齢者では、「就業者」の割合が、6 割

高齢者の就業状況をみると、「就業者」の割合は 27.8%、「非就業者」の割合は 68.7%となっている。

性別でみると、「就業者」の割合は、男性 38.2%、女性 19.6%で、男性の方が 18.6 ポイント高くなっている。性・年齢階級別にみると、男性の 65～69 歳では、「就業者」の割合が 60.1%で、6 割となっている。(図 I-10-2)

図 I-10-2 高齢者の就業状況－性・年齢階級別、平成23年度調査との比較



#### 4 高齢者の主な世帯収入の種類—世帯類型別、平成23年度調査との比較

高齢者の主な世帯収入の種類をみると、「年金・恩給」の割合が60.5%で最も高く、次いで「賃金・給料」が20.8%となっている。（表I-10-2）

表I-10-2 高齢者の主な世帯収入の種類—世帯類型別、平成23年度調査との比較

	総数	賃金・給料	事業所得	家賃・配当・利子	仕送り	年金・恩給	生活保護	給付金・雇用保険	その他の社会保障	その他の収入	無回答
総数	100.0 (2,338)	20.8	8.7	5.2	0.3	60.5	2.4	0.1	0.5	1.6	
別世帯類型	親族世帯 (1,854)	23.6	9.5	5.3	0.2	58.0	1.0	0.1	0.5	1.8	
	単独世帯 (474)	8.9	5.3	5.1	0.6	71.5	7.8	0.2	0.2	0.4	
* 平成23年度	100.0 (2,151)	24.6	8.2	5.3	0.0	58.8	1.3	0.0	0.4	1.3	

#### 5 高齢者の世帯収入（年間収入）—世帯類型別、平成23年度調査との比較

高齢者の世帯収入をみると、「200～300万円未満」の割合が19.3%で最も高く、次いで「300～400万円未満」16.6%、「100～200万円未満」15.4%となっている。

世帯類型別にみると、高齢者夫婦のみの世帯では、「300～400万未満」の割合が24.3%で最も高く、次いで「200～300万円未満」が21.7%となっている。（表I-10-3）

表I-10-3 高齢者の世帯収入（年間収入）—世帯類型別、平成23年度調査との比較

	総数	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000万円以上	無回答
総数	100.0 (2,338)	4.5	15.4	19.3	16.6	11.0	10.5	7.5	7.2	7.9
世帯類型別	高齢者のみの世帯 (1,450)	7.0	20.8	22.2	18.1	10.6	7.9	4.7	3.6	5.2
	ひとりぐらし (474)	17.5	37.8	24.1	7.6	3.6	1.9	1.7	1.3	4.6
	高齢者夫婦のみの世帯 (904)	1.8	11.7	21.7	24.3	12.8	10.6	6.4	5.1	5.5
	その他の高齢者のみの世帯 (72)	2.8	23.6	16.7	9.7	27.8	12.5	2.8	-	4.2
	高齢者がいる世帯 (872)	0.6	6.4	14.6	14.4	11.9	14.6	12.3	13.4	11.8
* 平成23年度	100.0 (2,151)	2.6	11.1	16.3	17.1	9.6	11.9	9.8	8.4	13.2